

## ベルトバイブレーター 日常点検方法

1. 【点検の前に】必ず電源を切り、機械が停止していることをご確認ください。
2. 【点検方法】使用日ごとに（目安：1日1回以上）以下の項目を点検してください。
  - (1) カバーに破損、変形がないことを確認する。（図1⑩）
  - (2) ベルト掛け金具に亀裂、変形が無い事を確認する。（図1③、図2③）
  - (3) ベルトに破損、ほつれ、変形が無い事を確認する。（図1⑤）
  - (4) ベルト縫製部に亀裂、磨耗、はがれがないことを確認する。亀裂や著しい磨耗が確認された場合はベルトを交換してください。（図2）
  - (5) ベルトストッパーのナットが緩んでいないことを確認する。（図2⑪）
    - ※ ベルトが金具から外れる恐れがあるため、ベルトストッパーの取り付けをお願いしております。
    - ※ ベルトストッパーがない場合は、メーカーにご連絡ください。（無償で提供いたします）
  - (6) ベルト掛け金具を締めているボルトに緩みがないことを確認する。（図2）
  - (7) 偏心軸を動かしたとき、スムーズに動く事を確認する。（図1②）
  - (8) 注意シールなどの表示ラベルが読めることを確認する。

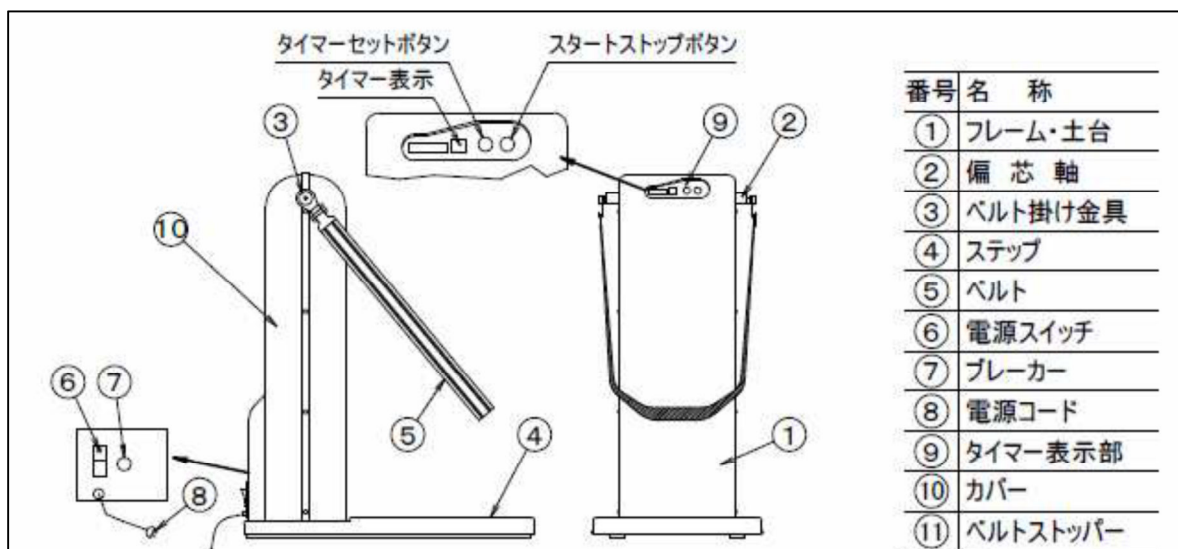
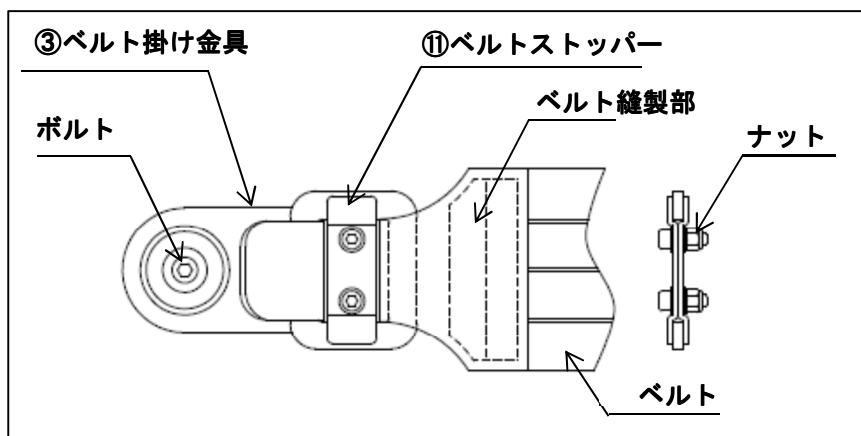


図1 各部の名称（※ 製造年度により、下図と若干仕様が異なる場合があります）

図2 上図③周辺拡大図（ベルト掛け金具部）



### 3. 【異常が見つかった場合は】

- (1) 前記2. の点検項目に記載された不備、その他の異常が見つかった場合は、安全のために直ちに使用を中止し、メーカーまたは販売店にご連絡ください。
- (2) 使用中に「異音」や「金具のがたつき」などの異常を発見した場合も、上記(1)の場合と同様に、直ちに使用を中止してメーカーまたは販売店にご連絡ください。
- (3) お客様がメーカーの指示、指定以外の方法により、独自に修理・部品交換等をなされた場合、その後に事故等が発生してもメーカーでは一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

### 4. 【その他、安全にご使用頂くための注意事項】

- (1) ベルトを洗濯される際は、ベルト先端部（ベルト縫製部の周囲）を除いた、綿のベルト部分のみを手洗いしてください。（洗剤は中性洗剤を使用し、漂白剤等は使用しないでください）  
※ベルト全体を洗濯機で洗濯するなどして、ベルト先端部を濡らすと、強度が低下し破断事故の原因になりますので、くれぐれもご注意ください。
- (2) ベルト掛け金具部のボルトは、特殊加工を施したものを使用しているため、ネジが緩んだり、はずれたりした場合は、メーカーまたは販売店へご連絡ください。（お客様におけるボルトの締め直し・交換はご遠慮ください）
- (3) 耐用年数（2年）が経過したベルトは、早期に新しいものと交換してください。
- (4) 取扱説明書の指示に従って使用してください。
- (5) その他、ご不明な点がございましたら、お気軽にメーカーまたは販売店へご相談ください。

以上